マギアカルテ 近未来医療RPG

パーソナルデータ

名前

種族・性別・年齢

技能表　※ 表の上下、左右はつながっているものとして扱う。

	《精神》	《社会》	《技術》	《異能》
A	□ 潔癖	□ 上流階級	□ 魅了	□ 複合人格
2	□ 求道	□ 学園	□ 教養	□ 魔眼
3	□ 笑う	□ 娯楽	□ 創作	□ 重力
4	□ 怒り	□ 犯罪	□ 格闘	□ 獣化
5	□ 冷静	□ 魔導	□ 解く	□ 蟲使い
6	□ 無気力	□ 噂	□ 隠匿	□ 薬品生成
7	□ 真面目	□ 企業	□ 伝達	□ 追加肢
8	□ やる気	□ 競技	□ 運動	□ 巨大化
9	□ 不屈	□ 野外	□ 切る	□ 再生
10	□ 哀しみ	□ 治安	□ 威圧	□ 火炎
J	□ のんびり	□ 飲食	□ 観察	□ 吸収
Q	□ 理知	□ 科学	□ 操縦	□ 加速
K	□ 忠実	□ 軍事	□ 狙う	□ 氷結

制御値	気力（基本10）	プライズ	対処トークン	経験値
				/

スキル（ふたつ選ぶ）

□**クローム**	PC作成時、《技術》と《異能》から技能をひとつずつ選び、特技にする。
□**バイオ**	PC作成時、《異能》をひとつ特技にする。また、制御値を常に＋２する。
□**エンジェル**	あなたが〈エンカレッジ〉するとき、回復する《気力》量を５に変える。
□**マルチワーク**	あなたは自分の手番中にサブアクションを追加で１回できる。
□**ベテラン**	あなたの手札枚数を常に＋１枚する。
□**ルーキー**	あなたの気力最大値を＋10する。
□**ジーニアス**	あなたの制御値を常に＋４する。
□**ゴッドハンド**	あなたがおこなう医療判定の成功度を常に＋１する。
□**ローカム**	あなたがおこなう医療判定以外の成功度を常に＋２する。
□**ハイスピード**	自身の手番終了時、カウント進行とトラブルチェックを無くす。各オペ２回できる。
□**フォーカス**	自身の判定中、《気力》－３すれば、場札１枚を絵札と扱う。各判定１回できる。
□**プレコグ**	自身の判定中、山札からめくったカードを各１回捨て札にできる。
□**ラーニング**	他者の判定後、場から捨てられるカードを手札１枚と交換できる。

奇跡（自動習得スキル）セッション中一回まで各プレイヤーが使用できる。

誰かがカードをめくったとき、そのカードを捨てて、めくりなおす。　/

判定

① **特技決定：**挑戦者は特技を選び、《推奨技能》との距離を数える。 **距離＋２＝目標値**

② 挑戦者は場にカードを置く。手札でも山札でもいい。１枚置くごとにバーストチェックする。
バーストチェック： 場にある数札の数字の合計＞制御値→バースト
バースト回避：《気力》－１ごとに制御値＋１（判定終了まで持続）or 場札と手札の入れ替え

③ **成功度＝**場にある**目標値以上の数札＆文字札の合計枚数**　そこに成功度修正を加える。
バーストした場合：合計枚数０扱いになり、そこに成功度修正を加える。

サブアクション（挑戦者以外ができる）（PCひとりのときは挑戦者もできる）

レスト	あなたの手札を好きな枚数捨てて、上限枚数まで引く。
エンカレッジ	任意のキャラクターひとりの《気力》を２点回復する。
サポート	手札１枚を挑戦者の場に置き、手札を１枚引く（挑戦者の許可がいる）。

手番アクション（手番が終わったら、カウント＋１し、トラブルチェックをする）

タスク進行	成功すれば、次のタスクに進む。最後のタスクなら、オペは終了する。

医療判定ではない

鼓舞	**推奨技能：**〈任意の精神〉**成功度修正：－１**　**成功：**全PC《プライズ》＋成功度×２
環境整備	**推奨技能：**〈任意の社会〉**成功度修正：－１**　**成功：**成功度 個の対処トークンを得る。
超常医療	**推奨技能：**〈任意の異能〉**成功度修正：－２**　**※《異能》習得者しかできない。** **成功：**《CP》＋成功度。さらに〈鼓舞〉〈環境整備〉いずれかの効果も得る。

医療用語

バイタルサイン	生きていることを示す様々な兆候。体温・脈拍・呼吸・血圧など。
意識混濁	意識がクリアでなくなり、注意力や見当識が障害された状態。
急性循環不全（ショック）	全身の臓器に血液を送れず、酸素などが足りない状態。命に係わる。
発作（アタック）	持病特有の症状や激しい症状が急に起こること。
切創/刺創/挫創/熱傷	切創＝切り傷、刺創＝刺し傷、挫創＝衝撃/圧迫による外傷、熱傷＝やけど。
デブリードマン	壊死した組織や異物を取り除き、傷口を綺麗にする処置。
PRI（ピーアールアイ）	架空の医療機器。体内を霊子スキャンし画像にする。
M.E.S.（メス）	サイバーウェアを開ける医療機材。ハッキングツール兼レーザー刃。
封合	サイバーウェアのハッチを閉め、ハッキング対策の封を施すこと。
CPR（心肺蘇生法）	呼吸や循環機能を維持するために心臓マッサージや人工呼吸を行うこと。
ER（救急救命室）	緊急医療用の治療室。
ICU（集中治療室）	重篤な患者に対し 24 時間体制で医療・看護をすることを目的とした部屋。
インフォームドコンセント	患者が治療内容を理解した上で意思決定が行えるよう説明すること。
オンコール	急患時の対応役として、待機すること。いつでも連絡取れる状態。